

使えるアプリ 3

■ がん治療と食事



発売元 TAIHO PHARMACEUTICAL CO.LTD.
 無料
 Ver. 1.1 更新 2012年8月16日
 iphone, ipod touch, ipad (互換) iOS 4.0 以降
 (2013年6月 iOS 6.1.4 で使用)

このアプリでは、抗がん剤治療や放射線治療で生じる副作用の症状に応じた食事のレシピを見ることができます。

静岡県立静岡がんセンターと大鵬薬品工業株式会社の共同研究「抗がん剤治療を受ける患者及び家族への情報提供のあり方の検討」の成果物のひとつで、書籍「がん患者さんと家族のための抗がん剤・放射線治療と食事のくふう」と同じ176品目の食事レシピが掲載されています。

アプリは「症状と対策」と「レシピ集」で構成されていて、「レシピを選ぶ」→「お悩みの症状から」を選ぶと、おすすめ度順にレシピ数が表示されます。原因と対策では体験者の言葉や医師・看護師・栄養士からの助言を見ることができます。

例えばお悩みの症状(図1)から吐き気・おう吐を選ぶと、特別のおすすめ、適するおすすめなどおすすめ度別のレシピ件数が表示されています(図2)。

それぞれのレシピ(図3)には作り方だけでなく、たとえば図3のそうめんの場合、配慮が必要な症状別にたれやめんのくふうを紹介していることや、お楽しみコラム「そうめんと冷や麦の違いは？」なども載っています。レモンシャーベットのレシピでは、ジュースやサイダーを使うと簡単に作れるなどのアドバイスもあります。

患者図書室などにアプリの紹介を掲示するのはいかがでしょうか。



図1 症状からレシピを検索

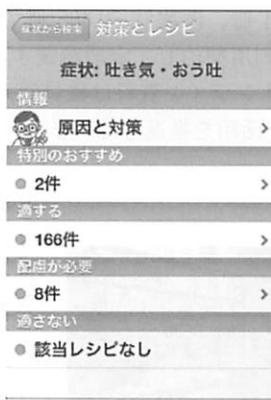


図2 症状のトップページ



図3 レシピ

(文責：寺澤裕子／関西労災病院)